

平成20年度 決算

平成二十年度の町の決算が九月定例議会において承認されました。そのあらましについて「広野町財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づきお知らせします。なお、歳入歳出決算状況の区分は、地方財政状況調査の分類方法によります。

◆ 会計別決算の状況 ◆ (単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	3,674,992	3,448,491	226,501
特別会計			
国民健康保険	604,358	579,620	24,738
土地開発事業	12,880	12,175	705
老人保健	93,493	93,057	436
公共下水道事業	240,913	236,468	4,445
農業集落排水事業	35,316	34,016	1,300
介護保険	287,190	276,390	10,800
後期高齢者医療	36,608	35,611	997
小計	1,310,758	1,267,337	43,421
合計	4,985,750	4,715,828	269,922

町民1人当たりに使われたお金
62万7,112円

町民1人当たりが納めた町税
40万2,257円

平成21年3月末日現在の住民基本台帳人口5,499人で算出しています。

◆ 町債(借入金)の状況 ◆ (単位：千円)

区分	平成19年度末現在高	平成20年度発行額	平成20年度元金償還額	平成20年度末現在高
一般会計	2,997,878	113,900	284,606	2,827,172
(うち簡易水道事業債)	250,299		20,263	230,036
公共下水道事業会計	2,013,789		90,938	1,922,851
農業集落排水事業会計	389,458		19,006	370,452
合計	5,401,125	113,900	394,550	5,120,475

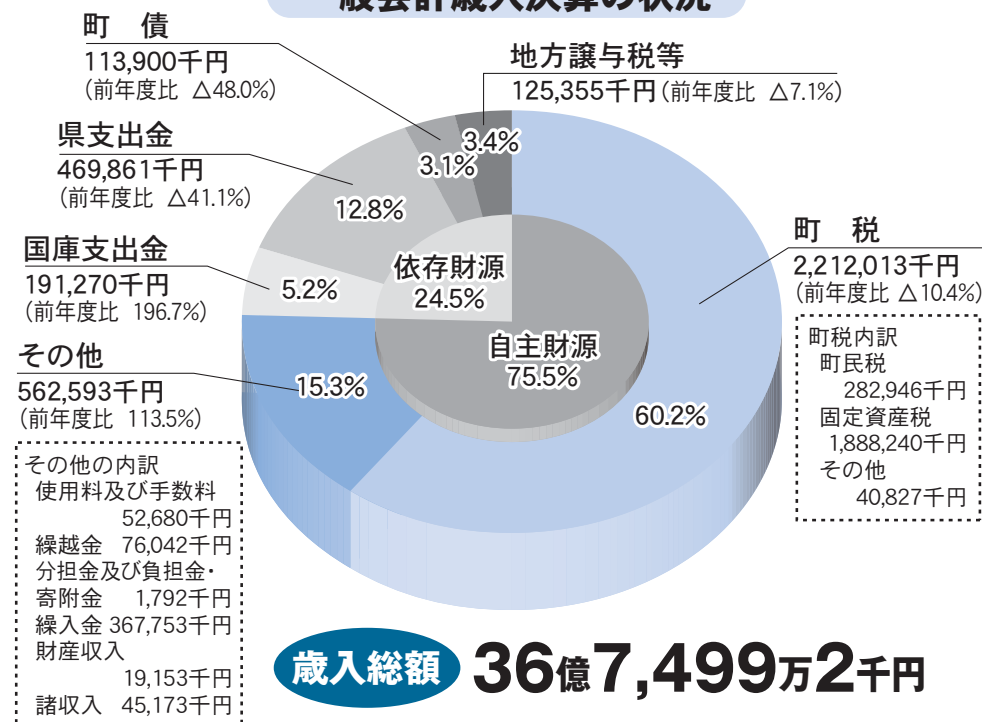
◆ 主な事業 ◆ (単位：千円)

総務費	町民バス運行事業	10,293	商工費	サマーフェスティバル開催運営費	5,768
民生費	敬老会運営事業費	15,344	土木費	道路維持費	37,066
	自立継続サポート事業	6,827		道路新設改良費	217,486
	障がい者援護事業	50,089		二ツ沼総合公園施設等管理運営費	78,789
	出産祝金支給事業	3,850	消防費	広域消防負担金	128,909
衛生費	児童手当支給事業	41,910	教育費	外国語指導助手招致事業	4,465
	予防接種事業	4,197		奨学資金貸与事業	17,760
	健康診査事業	13,159		町史編さん費	3,650
	乳幼児医療費助成事業	14,998		ひろの童謡まつり事業	8,123
	し尿塵芥処理費	78,239		サッカー国際人育成プログラム支援事業	225,979
農林水産業費	水道企業団負担金	90,026		総合グラウンド改修事業	16,800
	水路整備事業	7,748		学校給食管理事業費	32,592
	中山間地域等直接支払推進事業	17,588	災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費	5,352
	林道補修事業	7,995		土木施設災害復旧費	9,057

◆ 基金(積立金)の状況 ◆ (単位：千円)

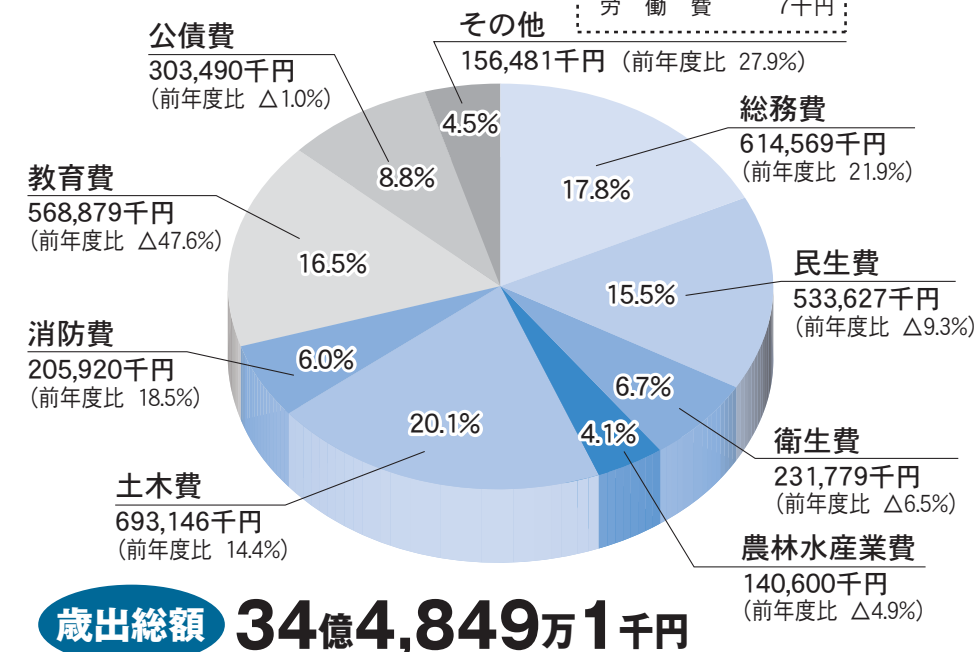
区分	平成19年度末現在高	平成20年度積立額	平成20年度取崩し額	平成20年度末現在高	
一般会計	財政調整基金	1,128,175	94,298	285,941	936,532
	減債基金	5,287	79,796		85,083
	その他の基金	714,364	23,540	47,337	690,567
特別会計	国民健康保険基金	30,977	10,120		41,097
	介護給付費準備基金	53,236	7,352	6,536	54,052
	介護保険臨時特例基金	0	2,537		2,537
合計	1,932,039	217,643	339,814	1,809,868	

一般会計歳入決算の状況



歳入総額 **36億7,499万2千円**

一般会計歳出決算の状況



歳出総額 **34億4,849万1千円**

一般会計
平成20年度の歳入総額は、36億7,499万2千円。歳出総額は、34億4,849万1千円となりました。

歳入
平成20年度の歳入決算額は、前年度39億4,726万9千円(1千円)に対して、2億7,226万9千円(6.9%)の減少となりました。

歳入の主なものは、町税で全体の60.2%を占めています。国庫支出金の増加は、定額給付金給付事業補助金や電源立地促進対策等交付金(広野火力5号機)が増加したことによるものです。

県支出金・町債の減少はサッカー国際人育成プログラム事業が縮小したことに伴いその財源が減少したことによるものです。

歳出
歳出決算額は、前年度37億8,121万9千円に対して3億3,272万8千円(8.8%)の減少となりました。目的別の事業内訳の主なものは、別表のとおりです。

教育費が5億6,887万9,000円(前年度47.6%減となったのは、主にサッカー国際人育成プログラム支援事業が縮小したことによるものです。